

ハノイ・ダナンを視察

―海外視察研修会を実施―

11月15日～19日、経済発展著しいベトナムに海外視察研修に行ってきました。毎年恒例でしたが新型コロナウイルスの影響を受け、待ちに待った4年ぶりの研修会でした。

ベトナムの概要ですが、人口約1億人で国土は日本の88%、日本列島と同じ長さがある南北の地理で社会主義の共産党政権です。

到着後、昨年ベトナムに進出した日系企業キ―テクノロジ―を訪問しました。工場はハノイの西にあり建設機



充実した質疑応答の時間

械の鉄鋼の溶接部品を生産する会社です。進出の目的や事業の拡大戦略、さらに現地人材の確保と雇用の維持など、多くの課題に対する質問に回答していただきました。2日目は半日ハノイ市内を観光した後、飛行機で1時間かけ観光都市ダナンへ移動しました。

3日目・4日目のダナン市内視察では「サンワールドバーナーヒルズ」へ向かいました。ギネス認定されている全長7899.9mの世界一長いロープウェイで20分かかります。エデンの園のようなユニバーサルスタジオのような進撃の巨人のような西遊記のような盛沢山のテーマパークで老若男女楽しめます。

ランタンとおしゃれなカフェが多い「世界遺産ホイアン」は海外から多くの観光客が来られインバウンドを実感しました。最後にハノイに戻り学問の神さま「孔子」が祀られている「文廟」を見学し商売繁盛を祈願しました。脱中国の移転先で選ばれたベトナムは日本よりはるかに活気にあふれていました。

今回の宿泊は5つ星高級ホテルでしたが、繁華街から外れた場所で夜遅くチェックインして早朝に出発。高級レストランや有名な観光地をはじめたり移動ばかりで、経営者達らしい盛沢山のせっかちな研修でした。

参加者は18名  
(エーム研究所) 矢野 弘